



共催

第6回

モダン 講談会

神田陽子 筆

9月5日（土）14時半～（開場14時）

競艶！花咲く女流講談まつり

講談女子の華やかな高座のバトルをお見逃しなく

出演：神田陽子 神田紫 神田山吹
神田京子 神田蘭 神田みのり

予約期間：8月15日（土）から 定員60名に達し次第受付終了

予約 2,500円 当日 2,800円

メール → info@fukagawatokyo.com お電話 → 03-5639-1776

共催

ふかにこカフェ

9月6日（日）

・11時～ ・13時半～（2回公演）

「食、絵、歌」のプロが集結し「見て、触って、歌って、感じて、味わう」という新しいタイプの体験型紙芝居をします。

各回子供20人まで

※対象年齢0歳～小学生までです。

※お子様だけのご入場はできませんので保護者同伴でお越しください。

※大人には1ドリンク、お子様には素敵なおかしのプレゼントあります。

申込期間：8月15日（土）から 上記定員に達し次第受付終了

参加料 おとな 1,000円 こども 500円

メール → fukanikocafe@gmail.com お電話 → 03-5639-1776

9月のカレンダー 催し物の詳細は2面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4 おきがる講座	5 モダン講談会	6 ふかにこカフェ
7 休館日	8	9	10	11	12 江戸※深川 ゴトモアソビ	13
14 休館日	15 おきがる講座	16	17	18	19	20
21	22	23	24 休館日	25	26 圓橋の会 特別企画	27
28 休館日	29	30				

開館時間 10:00-18:00（金・土曜日は19時まで）

喫茶にちようの営業日は <http://nichiyou.net/wp/> をご覧ください

9月の催し

共催

圓橘の会特別企画 落語+法律の噺

9月26日（土）15時～（開場14時半）

特別ゲスト

園尾隆司（西村あさひ法律事務所・弁護士）

「裁判官から弁護士に」 ※園尾隆司著の本が当たる抽選会あり

三遊亭圓橘・らっ好 一、帯久～昔の法廷の噺

予約 2,500円 当日 2,800円

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

主催

江戸※深川



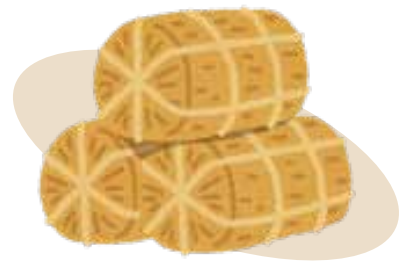
なそめし

菜蔬飯

9月12日（土）

①11時～ ②13時半～

深川と米にまつわるレクチャーと江戸時代の米レシピ
「名飯部類」で紹介されているメニューをご賞味できます。



予約制 各回 25 名 1,500 円

予約期間：8月25日（火）から 定員に達し次第受付終了

※お申込みはお電話 03-5639-1776
または info@fukagawatokyo.comまで

主催

モダン館 コドモアソビ

9月12日（土）14時～16時

昔懐かしい「ベーゴマ」、折って見て楽しい「折り紙」。
コドモアソビ、してみませんか。大人の方もぜひ遊びに来てください。

※参加無料 ※教える人：鈴木祥元さん（ベーゴマ） 高橋勝美さん（折り紙）



主催

おきがる講座 Salon de ふかがわ

9月4日（金）14時～15時半 関口安五郎

9月15日（火）14時～15時半 大横川と大島川西支川

※9月15日は2013年5月10日分の再講座

講師 龍澤 潤（深川東京モダン館）

両日とも 料金 500円（1ドリンク付）予約不要・定員30名

モダン館ボランティアガイドだより③⑤

「深川発」～名所・旧跡・よもやま話を訪ねて



深川に移り住んで足掛け 15 年になります。

ある日散歩がてら隅田川畔に出ると、対岸はビルが立ち並ぶウォーターフロント（当時の流行最先端？それが目の前に広がっているのです）、またある日はアール・デコ調の食糧ビルディングに遭遇しました。江戸と近代と現代にここで行き会えるのです「なんとまァ素敵なところに引っ越したの！」

この地をもっと知りたいとの思いで江東区の文化財講座を受講しました。

中級のグループ研究では「江戸名所図会」に描かれた名所旧蹟を江東区内に求め、夫々一ヶ所を選んで調査を進めました。私は「かつての所在地に痕跡の無いもの」の一つとして「永壽山海福寺」を選びました。

〔海福寺は万治元年（1628）の創建、黄檗宗。境内は 2520 坪。「九重の塔」（武田信玄の屋形に在ったと伝えられる）や方丈前の「石造りの穴門」（異国風）を見物に訪れる人々で賑わった。明治 10 年（1877）公立学校として「明治小学校」が置かれた。明治 43 年（1910）市街地整備計画により目黒へ移転した。また文化 4 年（1807）富岡八幡宮祭礼への人出のため起きた永代橋崩落事故溺死者の百日忌は、木場の人々によって営まれ供養塔も建てられた。〕※1

供養塔・石碑と九重の塔は目黒の海福寺に現存します。五十回忌、七十七回忌、九十一回忌の法要も執り行われており、歌舞伎や落語に取り上げられたこの大惨事に対する江戸庶民の思いも偲べれます。

※1『消えた江戸名所の探求』江東区教育委員会・文化財講座中級研修報告書（平成 15 年）より

※2 詳しくは「江東外見発見伝」『下町文化』237 号（平成 19 年 4 月）8 頁をご覧ください

このように「時を辿って、ここにある」と言うのをとても愉快地思いました。この仲間と初めは区内を、その後は江東区との関連を求めて巡り歩いています。国府台に移転した深川家の菩提寺泉養寺には芭蕉縁りの碑も移されていて感慨深く、木下川やくし道道標（4 基が現存）を訪ねた四つ木の浄光寺では花まつりの賑わいを大いに楽しみました。品川の寄木神社では伊豆長八の漆喰鍔絵を拝観しました。

何より一番の発見は、浦安の豊受神社の石燈籠に「深川海辺大工町」の刻印を見つけたことでした。※2

モダン館では、地元のお客様から「ここはこんなだったよ」「あそこはこんなぐあいで」「あんな事もあったな」等…のお話を伺えます。お蔭さまで古写真や地図にある昭和もいきいきと蘇って参ります。遠来のお客様には深川をより楽しんで頂けるようにと声をお掛けしています。



（文 江東区文化観光ガイド 江口 聖子）

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合もございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』
- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター コトミちゃんグッズ各種
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・一筆箋各種
- ・Tシャツ、てぬぐい
- ・江戸切子
- ・ICカード入れ、もくレース
- ・深川めしの素など。

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11時半～

メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 800円～
- ・カレーセット 1000円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日をはのぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」そして「ひやし」の 3 種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10：00～18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

「深川東京モダン館だより」第37号（平成27年8月28日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

